第十二回「前田純孝賞」学生短歌コンクール入賞作品一覧

【選者選考部】

前田純孝賞

(中高校生の部)

はじめてのライブで共に感じてるあなたのギター私の心

(選評)「あなたのギター」と「私の心」が感じあっている、という表現が新鮮です。ギターも

感じているんですね。

岩壁のウミネコの群風の中共に見送る父の乗る船

(選評)出航する父の船を見送っている場面。ウミネコも一緒に見送っているように感じた点が

ポイントです。

(大学生の部)

待ち合わせ十分前から僕は待つ五分前にはいつも来る君を

(選評)二人とも定刻前に来る、という信頼関係をうたっています。信頼を軸に愛をとらえて

いる点に注目しました。

準前田純孝賞

(中高校生の部)

センチあなたの心解き明かす方程式を教えてください

想像のデートプランはいつだって遅刻もしないし上手くいくのに

海風に吹かれて錆びた信号機音はもっと光っていたのに

君だけに見せた強さがあるように君の前だけの弱さもあるんだ

(大学生の部)

とびきりの木枯らし坊や荒れる夕おれを待つてる母さんの鍋

「四月から富山に住むんだ」友からのメールにまだ見ぬ荒海思っ

新温泉町長賞

(中高校生の部)

父からの返信メールは「いいよ」だけ三文字だけの思いやりかな

過去の海現まきを見る海とは違う海僕等も海も変わり続ける

「またあした」君の背中を見て思っちゃん「あした」は来るのだろうか

いつもなら鞆は右に持つけれど今日は左にあなたが右に

放課後にいつも見ている楽器でもしまつ時にはさびしく思っ

負け試合めきらめてないそれなのにコートに落ちる汗と涙

ゆっくりと青い道路を進むよつに人々乗せてゆく遊覧船

母よりもいつのまにやら大きくて足湯の中でそっと並べる

「キレイだね」二人寄り添い見ているよ同じ景色を同じ未来を

遠足で行った浜辺に残りたる青春ここのよつな足跡

(大学生の部)

「温泉さんありがとっね」と妹が書きたる習字湯もとに掛かる

海の間空の間とのさかめをいか釣る炎あきらかにして

新温泉町教育長賞

(中高校生の部)

塩味のスイカを食べたハーベキュー海の香りの夏の思い出

寂しいな孤独じゃないのに淋しいなこれがいわゆる「心の飢え」か

心地よい風に乗せると届きます私の音が人の心に

青い海コーゲルの先の魚たち私を見るなり岩にかくれる

青空のよつに笑った君はもう澄んだ世界の透明な人

チワワ抱く君と上ったジャンブルジム夏の満月脈打ちてをり

この世界が君と僕だけの物になれば君は僕だけを見るのだろうか

四季の顔水面につつま露大風呂夜は小さなプラネタリウム

幼い日私を見ていたこの海は今も変わらず私のそばに

暗闇に漁り火灯る街明り小さな街が今日もできる

(大学生の部)

日焼けしたサーフボードの飛魚が水しぶきあげてマーメイドを誘っ

セラー服似合う君に魅せられて校庭の木に刻んだ君の名

神戸新聞社賞

(中高校生の部)

ひたすらに前だけ見つめて走り出す君の背中が輝いていた

旅の朝沸きたつ湯気の白い中湯面に消える陸奥の粉雪

先輩と心一つに追っボール点がどんどん追いついていく

片麻痺のだらりと垂れた祖父の手を硫黄の湯にて優しく洗っ

おじいちゃん花嫁姿見る為にもつしばらくは長生きしてね

海霧はすつとさ迷い晴れぬまま私の心を隠し続ける

手のよつな大きな波に包まれて誰も知らない世界へ歩む

思い出と潮の香りをつめ込んだ光の破片かたがはをまた一つ拾っ

山高く飛んで行くのはススメたち消えぬ消えぬと湯けむり見える

外見ればまぶしいほどの木々たちが私達を見て笑ってる

大阪府立布施北高等学校二年 十七歳 溝口絵里奈

ギターも

兵庫県新温泉町立浜坂中学校一年 一三歳 門脇春奈

兵庫県新温泉町立浜坂中学校一年

東京大学一年 十九歳 下妻俊政

東京大学一年

待たせ十分前から僕は待つ五分前にはいつも来る君を

(選評)二人とも定刻前に来る、という信頼関係をうたっています。信頼を軸に愛をとらえて

いる点に注目しました。

センチあなたの心解き明かす方程式を教えてください

想像のデートプランはいつだって遅刻もしないし上手くいくのに

海風に吹かれて錆びた信号機音はもっと光っていたのに

君だけに見せた強さがあるように君の前だけの弱さもあるんだ

とびきりの木枯らし坊や荒れる夕おれを待つてる母さんの鍋

「四月から富山に住むんだ」友からのメールにまだ見ぬ荒海思っ

長野県立豊科高等学校 佐野のぞみ

徳島県三好市立西祖谷中学校 瀬戸雅規

兵庫県立神崎高等学校 古市麻依

大阪府立夕陽丘高等学校 島谷彩加

兵庫県明石市立錦城中学校 鎌田貴妃

兵庫県香美町立射添中学校 田淵健太

宮城県名取市立みどり台中学校 澤村優貴

大阪教育大学附属平野中学校 中村颯一郎

兵庫県香美町立香任第二中学校 濱名洋行

大阪府立夕陽丘高等学校 藤原由佳子

龍谷大学 段畑利沙

放送大学大学院 小村典央

兵庫県立浜坂高等学校 朝野美菜

大阪教育大学付属平野中学校 福田 光

兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 中村明日香

埼玉県ときがわ町立玉川中学校 猪股香月

長野県立豊科高等学校 小林安純

長野県立松本深志高等学校 穂苅裕毅

兵庫県立八鹿高等学校 山根優介

埼玉県ときがわ町立玉川中学校 田中裕子

和歌山県立串本高等学校 稲田育代

兵庫県香美町立香任第二中学校 安田由衣

青山学院大学 對馬綾香

北大阪福祉専門学校 中野雄介

兵庫県立浜坂高等学校 塩川陽子

神奈川県目修館中等教育学校 森 義樹

兵庫県香美町立射添中学校 宅見枝里香

長野県松商学園高等学校 矢口友博

大阪府立夕陽丘高等学校 田村 瞳

兵庫県立八鹿高等学校 尾崎真奈美

大阪教育大学附属平野中学校 朝熊紗英

兵庫県立浜坂高等学校 中村美咲

兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 木島綾菜

兵庫県香美町立射添中学校 坂中仁美

(大学生の部)

流れゆく透明ビンの乱反射青き世界を閉じこめてなお
気付いてよ君の口癖真似してゐるいつでも君を感じていたいから

朝日大学 岸 健斗

駿台予備学校神戸校 大西隆史

佳作

(中高校生の部)

あこがれが恋心なのかなんのかはつきりしてくれ私の心
まつさおでキラキラ光るこの海はすべてを包む父親のよう
夜が明けて光が海に差し込めば魚の鱗も宝石となる
砂時計がときを刻んでいるようにすくすく白砂指こぼれゆく
砂浜で二人で歩いた足あととはこれからも続く平行線だよ
「メール一件」ドキドキしながらボタン押す誰からなのか期待しながら
振り向くと二人並んだ足跡が砂浜にただ残っていた
心臓がかゆくなるほど言いたいが口から出るのは思いとつらはら
上り坂パツとひらける道の脇かがやくようないちよつの大木
思い寄せ投げるボールはストリート恋も野球も直球勝負
霧かすむ朝の光がさしこんで山にもよつやく春のおとずれ
豪快な大波ざぶんと来たあとにきれいな貝がたくさん落ちてる
着信もメールも全部消したけど忘れられないあなたのエガオ
青い海クラゲが波に流されて雲が流れる夏空のよつ
雪がふるあれくるつ波の日本海力二を求めめる大型漁船
ゆらゆらと波に揺られる夏帽子笑顔でいるのは悪戯な風
夏の海波押し寄せて消されてく二人で書いた「大好き」の文字
想つけど伝える術を知らなくて今日も明日も変わらぬ関係
おとつきん海辺に立つてたばこすう海のおいにもまたたばこすう
偶然に目があつただけで今日一日ラッキーデーに変わつちやう

入選

(中高校生の部)

今年初めてのマフラー完成す君が転校してきた日の夜のこと
「しょっぱい」と叫んだあなたは海の中息吸つときの顔が愛しい
大雨で水の溜まつた校庭を海と名付けた幼い記憶
君のいない海岸沿いのこの道で僕の思いは海に飛びこむ
夜十時着信音に胸躍るあなたは僕の心の居場所
沈みゆく夕日をながめ目をとじる潮風とともに海につつまれる
地面がいかり地面が泣くよこの温泉泣きくずれてはいかりだすよ
親友の桃色の影すぐそばで心の底から頑張れという
きれいだな夕日がつる海まっかだんだん海が夕日を食べる
砂浜で夏に見つけた花たちが友達増やして笑っている
海を見る父の背中はいつもより大きいものに見えたのだった
かがやいて素敵な気持ちにしてくれる青い海が大好きだ
広い海昔の人は広すぎて奥へは行けぬと思つた程だ
おみやげも持つて帰ると気付くかなちよつとクセあるイオウのにおい
響き合う仲間のかけ声波の声臨海学舎の三キロメートル
夜の海水面にゆらく満月がバカにした目で笑つてるよね
夕暮れに二人の影が手をつなく潮のかけが近寄つてくる
海と空つながらよつな青空にぼつんと一滴白雲描いた
静かだなんてもきれいな夏の海夜の波だなうつつとするな
もし明日遠い町へ行くならば林檎の絵葉書君に送るね
夏休みにぎわう海の彼方には戦艦大和今なほ眠る
水槽で泳ぐ小さな恋人は小さな箱の小さな住人
遠泳の塩の辛さがまだ残る苦しみもがき恐れたことも
私はねあなたのことをいつまでも守りつづける運命かもね
何度でも寄せては返す荒れた波まるでわたしの不安な心
見るたびに思い出浮かぶ靴入れの奥底にあるビーチサンダル
青色を真白に塗り混ぜてしまいたい砂浜の唄荒波の音
ずぶぬれになつても雨が好きなあなた子供みたいで私も好きです
ひらひらと落ちてゆく雪会いたくてあなたの携帯鳴らし続ける
友達から君の名前を聞く度にほほひきつらし視線を落とす
塾帰り母の迎えの車に鮎屋月夜の中は特別な味
目覚めたら枕のそばに母の声友の折りける千羽鶴舞つ
SOS届いたのかと長い夜君からのメールをひとり抱きしめ
雪ぶつて見える世界がくもりつつかすかに見つけた冬のぬくもり
風呂の中考へ事で一時間こんな私でいいのだからつか
湯につかり二人ほつちの父息子交わす言葉は「あぁいい湯だな」
友達と海でバレーをしたことが今年一番夏の思い出
風景と心地好い湯が共演し心安らく我が故郷よ
鍋の中とつてもおいしいこのカニは日本海から来たんだよ
海の底コーゲルかけてのぞき込む未知の世界に体が震える
北風がもみじやイチヨウをばらばらと一気に落として怒っているやつ

兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 走出真希

岡山県岡山朝鮮初中級学校 許佳恵

茨城県水戸英宏中学校 室伏美希

兵庫県近畿大学附属豊岡高等学校 段畑利那

兵庫県香美町立香任第二中学校 鳥居昇人

長野県立豊科高等学校 上條由香里

大阪教育大学附属平野中学校 坂元 慧

大阪教育大学附属平野中学校 高濱亜弥香

兵庫県香美町立射添中学校 石井夏希

兵庫県立八鹿高等学校 佐藤僚太

兵庫県立浜坂高等学校 宇野嘉記

宮城県名取市立みどり台中学校 清水 充

大阪府立夕陽丘高等学校 末廣名呂菜

岡山県岡山朝鮮初中級学校 河村 香

兵庫県新温泉町立浜坂中学校 小西裕也

大阪教育大学附属平野中学校 福村沙紀

長野県立豊科高等学校 布山伸子

兵庫県立浜坂高等学校 山本裕斗

大阪府立夕陽丘高等学校 和田脩平

大阪教育大学附属平野中学校 松野みどり

福島県立磐城高等学校 井上法子

兵庫県神戸市立多聞東中学校 大谷美紀

長野県立豊科高等学校 吉井麻理

長野県立豊科高等学校 須澤未来

長野県立豊科高等学校 高橋直之

兵庫県神戸市立神陵台中学校 野島夕郁

大阪教育大学附属平野中学校 奥村元治

大阪教育大学附属平野中学校 宮崎結花

大阪教育大学附属平野中学校 柳 遥奈

大阪教育大学附属平野中学校 矢下知佐

大阪教育大学附属平野中学校 杵築季生

大阪教育大学附属平野中学校 内倉 和

大阪教育大学附属平野中学校 福田晃司

大阪教育大学附属平野中学校 松村知征

大阪教育大学附属平野中学校 柳原庸平

大阪教育大学附属平野中学校 館 雄佑

大阪教育大学附属平野中学校 石原乃由莉

大阪教育大学附属平野中学校 今川尚子

大阪教育大学附属平野中学校 児玉弘平

大阪教育大学附属平野中学校 横田朋子

大阪教育大学附属平野中学校 山崎由香子

大阪教育大学附属平野中学校 古園晃栄

大阪教育大学附属平野中学校 羽根彩華

大阪教育大学附属平野中学校 入野瑞希

兵庫県明石市立錦城中学校 若山優華

宮城県名取市立みどり台中学校 澤野真理子

大阪府立成美高等学校 執印鮎美

埼玉県ときがわ町立玉川中学校 齋藤恵里子

埼玉県ときがわ町立玉川中学校 長沼優依

埼玉県ときがわ町立玉川中学校 千葉彩緒里

大阪府立布施北高等学校 村田真弥

兵庫県立出石高等学校 安部全誠

兵庫県香美町立射添中学校 永井智英

兵庫県香美町立射添中学校 伊井 恵

兵庫県立和田山高等学校 奥谷 楓

神奈川県目修館中等教育学校 垣尾貴也

兵庫県立八鹿高等学校 竹下将司

兵庫県立八鹿高等学校 小井塚菜月

兵庫県立八鹿高等学校 田中範子

兵庫県立八鹿高等学校 細見篤嗣

秋風は海をまたいで来るけれどこの思いをのせて吹くことはない
日の光出てくる海に沈む海水平線は太陽の玄関
海の色つみの大きき海の形本当のことは誰も知らない
近づけぬ苦しい想いは永遠に私をいじめて遊ぶのだから
夏の夜打ち上げ花火がドンと咲き大きな歓声海に轟く
君の腕ギョッとつかんだその瞬間僕の心は幸せいっぱい
試走するしおかげ通りは水色の山の上りは緑の風吹く
冬の間海荒波達が負けまいとつなりながらの背比べなり
サンビーム冷たい風がふいているつみねこ飛んで冬がやってくる

兵庫県立八鹿高等学校 足立宏平
兵庫県立八鹿高等学校 茂上恵子
兵庫県立浜坂高等学校 倉田理恵
兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 山下 礼
兵庫県新温泉町立夢が丘中学校 西村亮祐
兵庫県立神崎高等学校 藤本菜々美
兵庫県新温泉町立浜坂中学校 西村沙貴子
兵庫県新温泉町立浜坂中学校 兼光直輝
兵庫県新温泉町立浜坂中学校 西村篤人

（学校表彰の部）

大阪教育大学付属平野中学校
兵庫県立八鹿高等学校

【ネット投票部門】

（中高校生の部）

私はねあなたのことをいつまでも守りつづける運命かもね

兵庫県明石市立錦城中学校

入野瑞希

投票理由

歌に思いの深さを感じられるから。強い愛情を感じられる。
中学生らしい表現で素直に気持ちが伝わってきたので選びました。
私も ふと考えると同じように思う人がいて、この歌に心を動かされたので選びました。

（大学生の部）

気付いてよ君の口癖真似してるいつでも君を感じてたいから

駿台予備学校神戸校

大西隆史

投票理由

片思いの恋は辛いのでしょ。ちょっとした口癖を真似して気をひきたいという、大学生としては可愛らしい感情を素直に表現したことに好感がもてました。
はつきりと片思いの気持ちが出ていると思います。